

第38号
南湖地区社協
令和3年3月1日
編集委員
間庭詔一 波多野裕美子

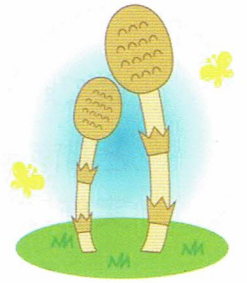


南湖地区社会福祉協議会
会長 亀山 計次
世帯数 4.163世帯
人口 9.799人
(令和3年2月1日現在)

地区社協の事業自粛の一年

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大が長期化し、2度の緊急事態宣言発令により外出自粛と三密回避が求められ、地域内のイベントや集会の中止が余儀なくされ、南湖地区社協の福祉事業も高齢者が楽しみにしているサロンや敬老福祉のつどい等の事業中止と、ボランティア事業も一時中断等も含め、福祉全般の推進に支障をきたしました。

私たちの日常生活をとり戻すにはまだ時間を要する状況ですが、感染予防をとりながら、令和3年度の事業計画にとりくんでまいります。



サロンの開催中止

コロナウイルス感染拡大が長期化する中、地域高齢者の憩いの場である楽しみのあるサロン事は、外出自粛と三密回避の上で中止を余儀なくされました。特に、高齢者が感染すると重症化リスクが高まることから、留意が必要であり、しおさいサロンとお茶の間サロンは会場と参加人員が三密となり、予防対策も不可能のため通年中止となりました。南湖ふれあいサロンは、年末にかけて一時感染減少を機に、人員制限の申し込み制で再開しましたが、再度の緊急事態宣言により中止しました。



健康講座サロン



クリスマス サロン

鈴木信幸さん・おめでとうございます

地域福祉功労者として感謝状を受賞 茅ヶ崎市社協の社会福祉大会において、鈴木信幸さんが、永年にわたり理事として南湖地区の福祉事業の推進に貢献され、感謝状を授与されました。